

令和5年度彩の国教育の日協賛第44回大里地方教育推進協議会

期日 令和5年11月7日(火)

会場 深谷市民文化会館

来賓

深谷市長 小島 進様

深谷市教育委員会教育長 小柳光春様

埼玉県退職校長会会長 新井俊一様

埼玉県教育局北部教育事務所長 門倉 稔様

朝方の激しい雨が上がり午後は気温が上昇した中、来賓4名、退職校長70名、現職校長63名、計137の参加者を得て、第44回目の大里地方教育推進協議会が開催されました。

研究協議1は、現職校長代表の熊谷市立荒川中学校校長、吉田順一先生による「わたしが誇るまち 熊谷に学ぶ 日本一の荒中生の育成」をテーマに、地域との連携を重視した学校経営の取り組みを通し、力強く学校教育目標の具現化を図っている様子がつぶさに伝わってきました。

研究協議2では「趣味仲間と共に」と題し、退職校長会代表の栗原政廣先生を含む仲間4名による、息の合ったサキソフォーンのミニコンサートがありました。ご自身が病を克服した様子や現在の体調管理、仲間に支えられた演奏活動等、体験に根ざしたエピソードは参加者の胸に響きました。

二つの発表を通して「彩の国教育の日協賛」の趣旨を生かした貴重な提案とともに、指導講評では「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成」「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」等、次期教育計画のコンセプトにも触れ有意義な時間を過ごしました。

